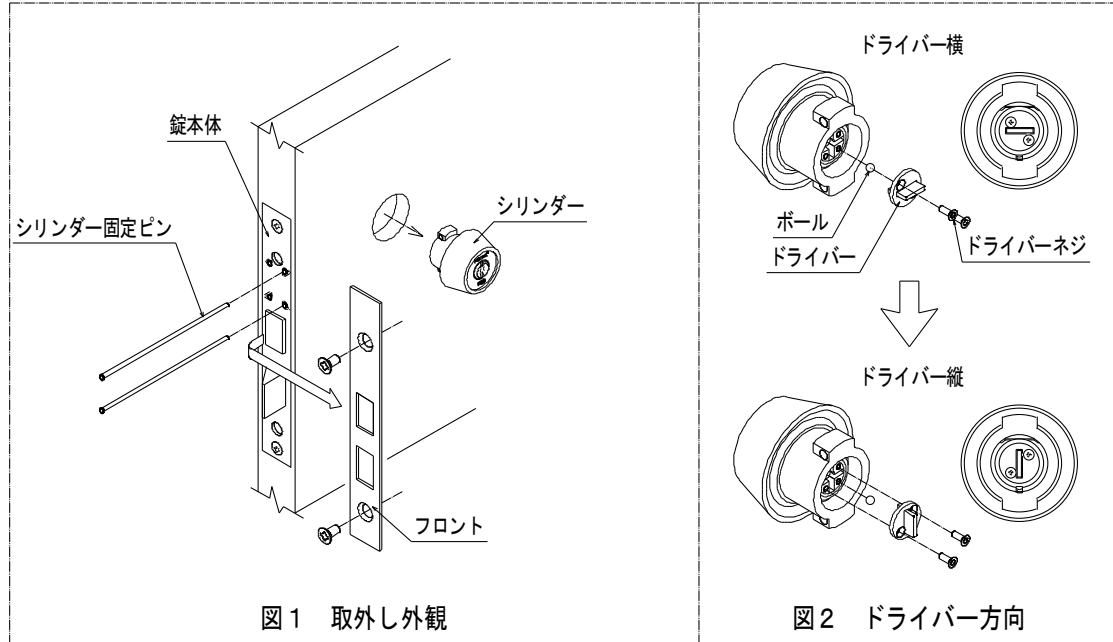


6137・6037・4037・4237・7037リプレースメントシリンダー取付説明書

KABA シリンダーをお買い上げいただき有り難うございます。
シリンダーを取り付ける前に、本説明書を必ずお読み下さい



・適用錠前

LA, DA, LH, DH, (取付け仕様：シリンダー固定ピンによりシリンダーを固定)

※作業前に扉厚を確認し、購入されたシリンダーが扉厚(D T)に対応しているか確認下さい。

DT 3 0 (DT26～35mm)	DT 8 0 (DT76～85mm)
DT 4 0 (DT36～45mm)	DT 9 0 (DT86～95mm)
DT 5 0 (DT46～55mm)	DT 1 0 0 (DT96～DT105mm)
DT 6 0 (DT56～65mm)	DT 1 1 0 (DT106～DT115mm)
DT 7 0 (DT66～75mm)	DT 1 2 0 (DT116～DT125mm)

・交換作業手順

注意！ 交換作業はドアを必ず開扉状態で固定して行ってください。
作業途中で閉扉するとドアが開かなくなる恐れがあります。

- 1) フロントの2本のネジを外します。
- 2) 錠本体のシリンダー側のシリンダー固定ピン(交換するシリンダー側の2本)をマイナスドライバーやペンチ等を使用し抜き取り、既存シリンダーを外します。
- 3) シリンダー固定ピンで固定する前に扉厚(D T)に合わせ、製品に同梱している“すきま調整リング”をシリンダーに組み込みます。(付属している説明書をご参照下さい。)
- 4) シリンダーを固定する前に施錠・開錠操作でキーが抜ける事を確認します。

施開錠位置でキーが抜けない場合、図2の様にドライバーを横から縦に変更する必要があります。

注意！ 必ずキーをシリンダーから抜いた状態で作業を行って下さい。

キーを差し込んだまま作業しますとシリンダーが分解し、使用出来なくなる恐れがあります。
(取り外した際、ドライバー裏側に組み込まれているボールの紛失にもご注意下さい。)
再度ドライバーを取付ける際には、同梱しているドライバーネジを使用して下さい。

- 5) 取外しと逆の要領でシリンダーを取付けます。
※ 『K A B A』マークを参考に上下方向を確認してください。